

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計画の概要	計画の名称	入善町における道路構造物の適確な維持管理事業(防災・安全)		
	交付対象	入善町		
		入善町		
	計画期間	平成25～29年度(5年間)		
	計画の目標	橋梁の適確な維持管理を行い、安全な交通を確保するためのまちづくりを進める。		
	定量的指標 (目標値)	・H23年度に策定した入善町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、入善町が管理する橋梁について、対策率を16%(H25)から100%(H29)へ上昇させる。 ・町管理橋梁の点検・診断の実施割合を72%(H29)へ上昇させ、長寿命化修繕計画(個別施設計画)を策定する。(点検計画:H27-H30)		
	対象事業	道路事業		
評価	項目	評価細目	評価	説明欄
	目標の妥当性	1 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	入善町総合計画に位置付けられた内容と整合がとれている。
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	入善町総合計画の目標と整合がとれている。
	計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標を定量的に図ることができる指標を設定している。
		2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	調査結果を基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。
		3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、整合性を確保している。
		4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	毎年実施している調査結果を基にした指標であり、中間・事後評価時に検証可能かつ適切な指標となっている。
		5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、事業効果が得られる計画となっている。
	計画の実現可能性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	目標達成に必要な事業を位置付けており、計画の熟度および円滑な事業執行環境は整っている。
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地元からの要望が強い事業も多く含まれていることから、地元との合意形成など実現に向けた機運が醸成されている。
	評価結果	評価Ⅰ 事業を実施	【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの	
		評価Ⅱ 計画の見直し		